

芳賀町消防団からのお知らせ

☎総務課地域安全対策係【☎ 028(677)6029】

芳賀町消防団では、火災を想定した出動訓練および中継放水訓練、夏季点検と消防ポンプ車の操法大会を開催します。

火災や災害が発生した場合に備えた芳賀町消防団の訓練の様子を、ぜひご覧ください。

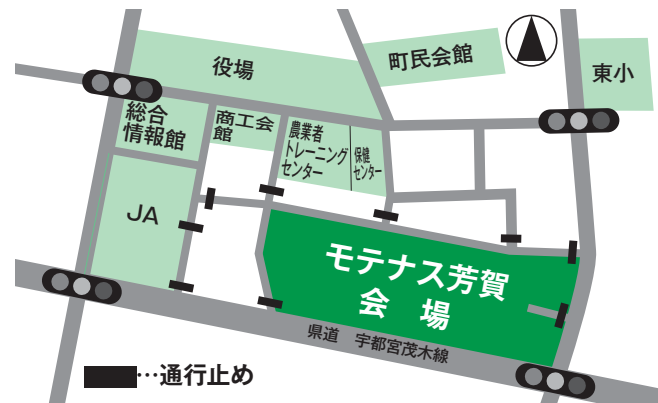
期日 6月15日 日曜日 **時間** 6:00~12:00

スケジュール

①出動訓練および中継放水訓練

今回は、商業集積地内で火災が発生したことを想定し、消防団と消防芳賀分署の消防車が出動します。午前6時に防災無線のサイレンが鳴り、訓練が始まります。

- 時間 6:00~7:00
- 会場 モテナス芳賀駐車場（祖母井）



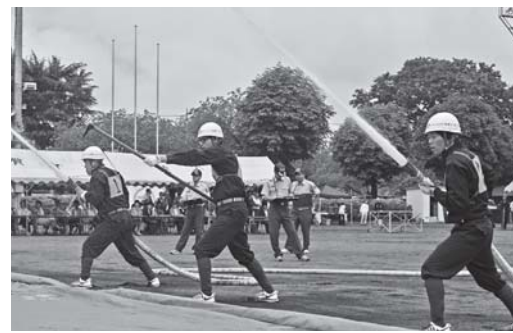
- ※訓練中は通行規制があります。ご注意ください。
- 通行規制 5:30~7:00

②夏季点検と消防ポンプ車の操法大会

消防団の人員と服装を豊田町長が点検します。200人の団員が勢ぞろいし、気合の入った行動をお見せします。

また、各部対抗で消防ポンプ車の操作方法を競います。きびきびとした動きに注目してください。

- 時間 8:00~12:00
- 会場 役場駐車場
※今回から役場駐車場でいきます。



◆第49回芳賀支部消防操法大会

7月6日（日）に芳賀郡市1市4町の代表が集まる県消防協会芳賀支部消防操法大会が、真岡市八条の公設市場で行われます。今年の芳賀町代表は、第3分団第2部（西水沼）です。

～第3分団第2部 出場選手の紹介～

手塚靖人部長のコメント

地域の皆さん、消防団幹部、消防署職員そして家族に支えられ今年町代表として支部大会に出場します。4月から練習を重ね、選手はもちろんのこと団員一丸となって町の名誉のため頑張りますので、応援よろしくをお願いします。

選手紹介 [敬称略]

- ◆指揮者 大塚 勉(38歳)
- ◆1番員 鈴木雅巳(36歳)
- ◆2番員 稲川憲治(33歳)
- ◆3番員 山口琢磨(28歳)
- ◆4番員 中上川了(37歳)



左から部長、指揮者、1番員、2番員、3番員、4番員



芳賀町町制施行60周年

芳賀町町制施行60周年記念特集

あの時・この時・米どころの芳賀町

きれいな水や空気、そして肥沃な土地に恵まれ、おいしいお米が収穫できる芳賀町。水稲作付面積は町の面積の約3分の1を占め、その比率は県内第2位(平成24年産)の米どころです。毎年4月下旬から5月半ばにかけて、町内各地で田植えが行われます。一家で力を合わせて作業する光景は今も昔も変わりませんが、以前は手作業でした(表紙写真左下)。代かきには馬などが活躍していました(写真①)。田植機が発売された際には実演展示会が開かれ、1,500人余りの参観者が集まりました(写真②)。かつての小学生は学校から派遣されて、農家の苗運びを手伝ったそうですが、現在では、農業や食に関心を持ってもらおうと、町内の各小学校で毎年田植え体験を実施しています(表紙写真左上・右上・右下)。

少子化が進み人口が減り、農業に就く人が少なくなっている状況は、芳賀町も例外ではありません。芳賀町ならではの美しい田園風景は、これから一層貴重なものになるかもしれません。



- 1 馬による代かき (昭和30年代)
- 2 田植機実演展示会・下高根沢 (昭和45年)
- 3 共同田植え作業での昼食時 (昭和41年)
- 4 農繁期に開設された季節託児所 (昭和33年)



▲北部第一地区土地改良事業完了による竣工記念碑除幕式(平成25年5月)



▲北部第一地区の工事(平成17年)



▲整えられた芳賀戸地区の圃場(平成25年)

合併当時の農業情勢は生産高が低く、生産基盤も整備されない状況にありました。そこで町では、合併間もない昭和33年から県内の他市町村に先がけて、土地改良事業による全町内の水田整備に着手し、県下に誇れる農村環境と生産基盤の整備を達成しました。

現在は、農業の担い手の育成や生産基盤の大規模化を図っており、より一層の生産効率の向上のため再圃場整備事業に取り組み、最終地区となる打越新田地区の整備を進めます。